

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-528323(P2004-528323A)

【公表日】平成16年9月16日(2004.9.16)

【年通号数】公開・登録公報2004-036

【出願番号】特願2002-580890(P2002-580890)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 7/075

A 6 1 K 7/04

A 6 1 K 7/06

A 6 1 K 7/08

A 6 1 K 7/09

A 6 1 K 7/11

A 6 1 K 7/13

A 6 1 K 7/135

A 6 1 K 7/15

A 6 1 K 7/42

A 6 1 K 7/48

A 6 1 K 7/50

【F I】

A 6 1 K 7/075

A 6 1 K 7/04

A 6 1 K 7/06

A 6 1 K 7/08

A 6 1 K 7/09

A 6 1 K 7/11

A 6 1 K 7/13

A 6 1 K 7/135

A 6 1 K 7/15

A 6 1 K 7/42

A 6 1 K 7/48

A 6 1 K 7/50

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月22日(2005.3.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

髪の毛、肌および爪を処理するためのものであり、10,000～50,000,000g/molの平均分子量を有する陽イオン性、陰イオン性または非イオン性の高分子の水性塩溶液で安定に分散したものを、高分子固体で、0.001～25重量%含有することを特徴とする化粧品用組成物。

【請求項2】

前記陽イオン性、陰イオン性または非イオン性の高分子の平均分子量が、100,000

~ 30,000,000 g/mol であることを特徴とする請求項 1 に記載の化粧品用組成物。

#### 【請求項 3】

水、糖質類、表面活性剤類、潤滑剤類、鉱油、鉱物油、脂肪アルコール類、脂肪エステル柔軟化粧水類、ワックス類およびシリコン含有ワックス類、シリコンオイル、シリコン液体、シリコン界面活性剤類、揮発性炭化水素オイル類、第4級窒素化合物類、アミン機能化シリコン類、調整高分子類、レオロジー修正剤類、酸化防止剤類、日焼け止め活性剤類、C<sub>10</sub>からC<sub>22</sub>までのジ-ロング鎖アミン類、C<sub>10</sub>からC<sub>22</sub>までの長連鎖脂肪アミン類、脂肪アルコール類、エトキシ化された脂肪アルコール類およびジ-テイルリン脂質類からなるグループから選択される一以上のふけい剤類をさらに含有することを特徴とする請求項 1 に記載の化粧品用組成物。

#### 【請求項 4】

シャンプー類、アフターシェーブ類、日焼け止め類、ハンドローション類、スキンクリーム類、液状石鹼類、固体石鹼類、お風呂用油性バー類、ひげそり用クリーム類、皿洗い用洗剤類、コンディショナー類、パーマメントウェーブ類、髪用リラクサー類、髪のブリーチ剤類、髪のもつれをほぐすローション、スタイリングジェル、スタイリンググレーズ類、スプレーフォーム類、スタイリングクリーム類、スタイリングワックス類、スタイリングローション類、ムース類、スプレージェル類、ポマード類、シャワージェル類、バブルバス類、髪染め用製剤類、一時的および永久的髪染め剤類、カラーコンディショナー類、脱色剤類、髪染めおよび非髪染め用のリンス類、毛髪染料類、髪用のウェーブセット剤類、パーマのウェーブ剤類、カール剤類、髪をストレートにする製剤類、髪の仕上げを補助する製剤類、髪用のトニック類、髪を飾るおよび酸化剤類、スプリッター類、スタイリングワックス類および香油類からなるグループから選択され、

前記組成物が、陽イオン性、陰イオン性または非イオン性の高分子を、高分子固体で、0.01 ~ 5重量%で含有することを特徴とする請求項 1 に記載の化粧品用組成物。

#### 【請求項 5】

5 ~ 95モル%のジアリルジメチルアンモニウムクロライドおよび95 ~ 5モル%のアクリルアミドを含有する陽イオン性の共重合体の水性塩溶液中に、安定な分散物を含有しており、前記分散物は、RSVが0.4 ~ 12dL/gであることを特徴とする請求項 1 に記載の化粧品用組成物。

#### 【請求項 6】

5 ~ 90モル%のアクリルアミド、5 ~ 90モル%のジメチルアミノエチルアクリレートベンジルクロライド第4級塩および5 ~ 90モル%のジメチルアミノエチルアクリレートメチルクロライド第4級塩を含有する陽イオン性3元重合体の水性塩溶液中に安定な分散物を含有しており、前記分散物は、RSVが0.4 ~ 30dL/gであることを特徴とする請求項 1 に記載の化粧品用組成物。

#### 【請求項 7】

5 ~ 95モル%のアクリルアミドおよび5 ~ 95モル%のジメチルアミノエチルアクリレートベンジルクロライド第4級塩を含有する陽イオン性共重合体の水性塩溶液中に安定な分散物を含有しており、前記分散物は、RSVが0.4 ~ 30dL/gであることを特徴とする請求項 1 の化粧品用組成物。

#### 【請求項 8】

5 ~ 95モル%のアクリルアミドおよび5 ~ 95モル%のジメチルアミノエチルアクリレートメチルクロライド第4級塩を含有する陽イオン性の共重合体の水性塩溶液中に安定な分散物を含有しており、前記分散物は、RSVが0.4 ~ 30dL/gであることを特徴とする請求項 1 に記載の化粧品用組成物。

#### 【請求項 9】

5 ~ 95モル%のアクリルアミドおよび5 ~ 95モル%の(メタ)アクリル酸またはそれらの塩を含有する陰イオン性の共重合体の水性塩溶液に安定な分散物を含有しており、前記分散物は、RSVが0.4 ~ 40dL/gであることを特徴とする請求項 1 に記載の化

粧品用組成物。

【請求項 10】

5～95モル%のアクリルアミドおよび5～95モル%のビニルアセテートを含有する非イオン性の共重合体の水性塩溶液中に安定な分散物を含有しており、前記分散物は、RSVが0.4～40dL/gであることを特徴とする請求項1に記載の化粧品用組成物。

【請求項 11】

20～90モル%のアクリルアミドおよび、ジアリルジメチルアンモニウムクロライド、ジメチルアミノエチルアクリレートメチルクロライド第4級塩およびジメチルアミノエチルアクリレートベンジルクロライド第4級塩からなるグループから選択される一以上の陽イオン性モノマーを80～10モル%含有する陽イオン性の高分子の水性塩溶液中に安定な分散物を含有しており、前記分散物は、RSVが約0.4～約30dL/gであることを特徴とする請求項6に記載の化粧品用組成物。